

「学び」の視点を持った活用、多文化・多世代の共生

- ・生野区は高齢化率が高く、外国人住民が集住する地域であり、職や言語、住居、食といった多文化共生に向けた支援が求められます。学校跡地を多文化や多世代が共生できる場所とするための、具体的な活用方法を記載してください。
- ・これまで小学校として学びの場であったことを踏まえつつ、学校跡地を核とした新しい「学び」の視点を持った活用や、地域ならではの文化を活かした「学び」の機会の提供について記載してください。
- ・地域住民と連携した、多文化、多世代の交流が促進される取り組みについて記載してください。
- ・活用事業による周辺エリアとの繋がりによる地域活性化や周辺エリアへの波及効果について記載してください。

- ・用紙の大きさはA3版とし、様式は変更しないものとします。
- ・必要に応じて枚数を増やして作成ください。
- ・使用言語は日本語とし、単位はメートル法を、また数字はアラビア数字を用いてください。